

社団法人 京都府情報産業協会 平成 20 年度 第 4 回 理事会議事録

1. 開催日時 平成 21 年 1 月 16 日(金) 午後 2 時 00 分～午後 3 時 40 分
2. 開催場所 京都市上京区烏丸通上長者町上る 平安会館 瑞鳳の間
3. 理事総数 9 名
4. 出席理事 9 名、うち 1 名は委任出席
出席理事 長谷川亘、北山寛巳、畑山正雄、古川峰生、松本慎吾、
田中正道、中村 徹、橋田 衛
委任出席 河合康博
5. 他役員出席 井上太市郎 (監事)
6. 議 案 第 1 号議案「委員会運用内規」承認の件
報告事項
 1. 会長報告
 2. 各委員会第 3 四半期活動報告
 3. 平成 20 年度第 3 四半期収支報告
 4. 事務局報告
7. 議事の経過及び結果
 - (1) 定刻午後 2 時 00 分、定款第 24 条 2 項の規定により、長谷川会長が議長席に着き開会を宣した。
 - (2) 議長は、本理事会の議決に基づいて通常総会に上程ないしは報告する旨の目的を告げ、本理事会が定款第 25 条に規定する定足数を満たし、有効に成立することを宣した。
 - (3) 議長は、本理事会議事録署名人の選任について、北山 寛巳 氏 並びに橋田 衛 氏 を指名し承認された。
 - (4) 引き続いて議案審議に入った。
第 1 号議案 「委員会運用内規」承認の件
 - ・ 議長は、第 1 号議案について、山本事業推進委員長に議案の説明を求めた。
 - ・ 山本事業推進委員長は、第 1 号議案について説明した。
 - ・ 審議の結果、原案では事業推進委員会と他の委員会の位置づけが並列的に扱われているが、本来事業推進委員会は他の委員会の上部機関として各委員会活動を取りまとめていく立場にあり、実際の運営もそのように行われている。この点について理事全員の認識が一致し、原案については再検討の余地があるとの意見が出された。
 - ・ 議長は、審議の終了を確認して採決する旨を告げ議場に諮ったところ、原案を差戻し継続審議とする旨決議された。
8. 報告事項
 - (1) [会長報告]
「京都府商工労働観光部からの打診事項について」
急激な景気悪化を受けて、国や都道府県が、雇用調整の政策を始めている中、先般京都府商工労働観光部から KCG グループとして京都府下の労働者の再雇用を目指した研修を引き受けることは可能かとの打診があった。長谷川会長としては、京都府下の従業員の雇用転換を目指した職業訓練実施に向け KCG グループでドラフトプランを

検討したいので、京都府情報産業協会も、出来れば共催者として協力をお願いしたい旨、報告された。

(2) 各委員長より第3四半期の各委員会の活動状況について報告がなされた。

(3) 平成20年度第3四半期収支報告

和田事務局長より第3四半期の収支について報告がなされた。

(4) 事務局報告

① 退会会員について

チェルキオ㈱ 退会日 平成20年12月16日

② J I S A補助金申請承認について

平成20年11月10日付にて以下のとおり承認された。

・府民セミナー3事業 交付限度額 650,000円(昨年と同額)

・S E /システム高度化研究会事業 交付限度額 310,000円(昨年300,000円)

承認交付限度額 合計 960,000円

以上をもって、本理事会の議事を終了し、議長は閉会を宣した。

この議事録が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人は、次に署名捺印する。

平成21年1月16日

社団法人 京都府情報産業協会 第4回 理事会

議 長 _____ 印

議事録署名人 _____ 印

議事録署名人 _____ 印